



3月の作物: 生いたけ(主要産地: 佐渡赤泊地区)

佐渡産コシヒカリが特Aになりました！！

日本穀物検定協会が行っている「米の食味ランキング」において、平成23年産の佐渡産コシヒカリが見事、最高ランクの「特A」となりました。平成17年から現在まで連続の「特A」と言うことで、佐渡米生産の取り組みへの更なる自信へ繋がることとなりました。



育苗指導会 開催

気象変動や病気に負けない元気な苗を育てるための育苗指導会が開催され、沢山の方々が集まりました。

元気な苗を育てることは、おいしいお米を作るための基本ですが重要な技術です。

ハウス内の温度や水管理は天候の影響を受けやすく、更に苗の育つ段階で違ってくるので細かい管理が求められます。



↑ふゆみずたんぼの様子

渡り鳥が休憩した足跡→

ふゆみずたんぼ 確認しました

平年よりも厳しい冬となりましたが、ふゆみずたんぼの取り組みをしている佐渡では、雪が積もらず水面を覗かせている田んぼが多いので、渡り鳥の休憩場所の目印となっています。



圃場の様子→

田植えに向けての作業

3月にはいると雪はすぐに溶けてなくなり、この頃になると田植えに向けての下準備として春の耕耘作業が始まります。そのほかには、4月のは種にむけて土の準備や、月末には種籾の選別、芽出し、播種と流れて5月には田植えとなります。

朱鷺情報

今年は今確認されているだけで野生環境下でのペア形成数が、去年の7組よりも多い10組形成されたとのことで、2世誕生の期待が高まります。



編集人；佐渡農業協同組合
営農部米穀課 渡部・吉田

beikokuka.hanbai@ja-sado-niigata.or.jp